

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書

令和 5 年 6 月 29 日

(提出先)
川越市長 川合 善明 殿

提出者

住 所 埼玉県川越市鴨田1981番地
氏 名 埼玉医科大学総合医療センター
病院長 別宮 好文
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 049-228-3400

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

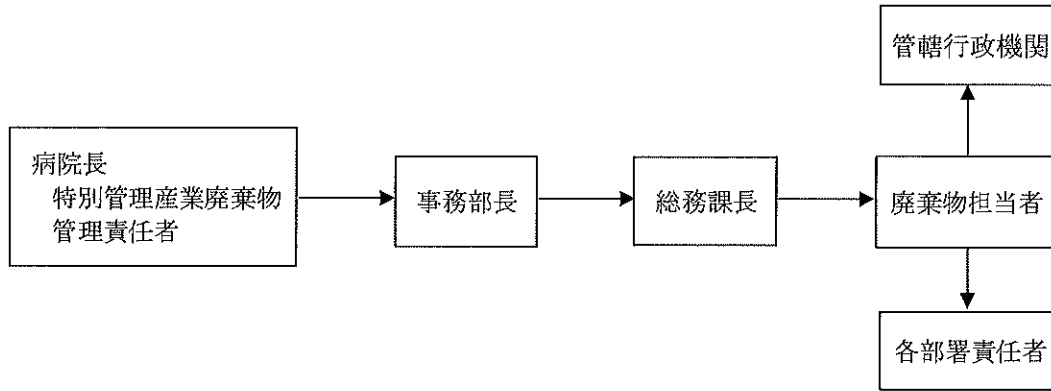
事業場の名称	埼玉医科大学総合医療センター
事業場の所在地	埼玉県川越市鴨田1981番地
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	医療、福祉
② 事業の規模	病床数1063床
③ 従業員数	2,476名(4月1日現在の常勤職員数を記載)
④ 特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	<p>【感染性廃棄物】</p> <p>①外来、病棟、手術、検査等の医療行為 ②外来、病棟ナースステーション、手術部、検査部等の各部署での一時保管 ③各部署から感染性廃棄物保管庫へ搬出・保管 ④施設できる感染性廃棄物保管庫で保管 ⑤収集運搬業者による回収・中間処理業者へ ⑥焼却による中間処理(サーマルリサイクル) ⑦最終処分</p> <p>【燃えやすい廃油・汚泥(基準値を超える有害物質を含むもの)】</p> <p>①病理部、薬剤部、研究施設等の業務 ②病理部、薬剤部、研究施設等の各部署での保管 ③各部署から集積場所へ搬出 ④収集運搬業者による回収・中間処理業者へ ⑤中間処理 ⑥最終処分</p>

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】	
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙のとおり
	排出量	t
	(これまでに実施した取組) ・ 毎月の排出量を確認し、必要に応じて発生抑制の注意を促す。 ・ 医療廃棄物(感染性廃棄物)等の処理に関する委員会の実施（年1回）。 ・ 院内ラウンドの実施	
②計画	【目標】	
	特別管理産業廃棄物の種類	別紙のとおり
	排出量	t
	(今後実施する予定の取組) ・ 正しい分別の徹底と診療に使用するディスプレイ製品の適正使用により、廃棄物排出量の抑制に努める。	

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・ 各部署へのフロー図（モデルタイプ一覧表）の配布。 ・ 容器の形状、色分け等による視認性と利便性の向上。 ・ 院内ラウンドの実施による指導、教育の実施。
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・ 院内ラウンドの強化により、分別の更なる徹底に取り組んでいく。

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ — 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ — 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	— t	— t
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	— t	— t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

①現状	【前年度（ — 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分を行なった特別管理産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 令和4年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	別紙のとおり t	
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
<p>・当院から排出される特別管理産業廃棄物の大多数を占める感染性廃棄物に関しては、患者数や手術件数、デバイス製品の使用状況等の影響が非常に大きいことから、発生抑制に加え焼却処理時の熱回収（サーマルリサイクル）を実施している業者に中間処理を委託している。</p>			

②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	別紙のとおり	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・感染性廃棄物に関して、焼却処理時の熱回収（サーマルリサイクル） に継続して取り組んでいく。		
電子情報処理組織の使 用に関する事項	【前年度（令和4年度）実績】		
	特 別 管 理 産 業 廃 棄 物 排 出 量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	518.233	t
	(今後実施する予定の取組) —		
※事務処理欄			

(第6面)

備考

- 1 前年度の特別管理産業廃棄物の発生量が50トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる特別管理産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、埋立処分した量を記入すること。なお、中間処理を行うことにより特別管理産業廃棄物に該当しなくなった産業廃棄物を海洋投入処分するときは、その量も含めて記入すること。
- 6 「特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令（以下「令」という。）第6条の14第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 7 「電子情報処理組織の使用に関する事項」の欄には、前年度の特別管理産業廃棄物の全発生量（ポリ塩化ビフェニル廃棄物（令第2条の4第5号イからハまでに掲げるものをいう。）を除く。）を記入すること。その量が50トン以上の者にあつては、今後の電子情報処理組織の使用に関する取組について記入すること。
- 8 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、特別管理産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 9 ※欄は記入しないこと。

別紙

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状

特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	燃えやすい廃油	汚泥（基準値を超える有害物質を含むもの）
排出量	515.992 t	2.214 t	0.027 t

② 計画

特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	燃えやすい廃油	汚泥（基準値を超える有害物質を含むもの）
排出量	515.0 t	2.0 t	0.02 t

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状

特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	燃えやすい廃油	汚泥（基準値を超える有害物質を含むもの）
全処理委託量	515.992 t	2.214 t	0.027 t
優良認定処理業者の処理委託量	0 t	0 t	0 t
再生利用業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t
認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	515.992 t	0 t	0 t

② 計画

特別管理産業廃棄物の種類	感染性廃棄物	燃えやすい廃油	汚泥（基準値を超える有害物質を含むもの）
全処理委託量	515.0 t	2.0 t	0.02 t
優良認定処理業者の処理委託量	0 t	0 t	0 t
再生利用業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t
認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	515.0 t	0 t	0. t